

立教大学大学院

社会学研究科年報

第 26 号

2019

立教大学大学院社会学研究科

目 次

【論文】

メディア表現の批判と社会批判の実践 ——ジェンダーの表象をめぐる——	是永 論	7
故郷喪失者たちの現状 ——飯舘村の復興経過——	大久保貴弘	19
有機イチゴ農家による社会的公正の実現 ——カリフォルニアの Swanton Berry Farm の事例から——	浅岡みどり	29
肺がん患者は患者会参加にいかなる意義を見出しているか ——希少な遺伝子変異が認められた M さんの語りから——	齋藤 公子	41
非正規滞在外国人の処遇からみる人権保障 ——収容施設における医療処遇を中心に——	三浦 萌華	53

【研究ノート】

都市における地域学としての池袋学の成果と課題 ——インタビューと講演録から—— 佐藤 裕亮・関 駿平・鍋倉 咲希・有田 将也・庄子 諒		67
池袋西口公園調査研究ノート 関 駿平・佐藤 裕亮・鍋倉 咲希・有田 将也・庄子 諒		73
都市農業研究における都市農家の不在 ——生活者の日常的実践への着目——	水上 亮	79
脊髄性筋萎縮症当事者のライフストーリーを描く意義 ——病名告知を例に——	向山 夏奈	85

【学位論文要旨 修士（社会学）】

情報行動としてのソーシャルゲーム利用に関する考察 ——モバイルライフログ分析を通して——	白石 圭佑	93
グローバル都市・東京の変貌	中山 賢一	95

「できなくなること」と生きる ——SMA 当事者と「私」のライフストーリー研究——	向山 夏奈	97
「公共領域」としてのコミュニティサイトに関する考察 ——「豆瓣網」を例として——	陳 奕蓁	99

社会学研究科年報規約

執筆要綱

編集後記